

ゲームやアプリの年齢区分マークについて ～「スマホ時代の子育て」より～

子どもがスマートフォンやゲーム機を使うようになると、ゲームの内容が、子どもに遊ばせてもよいものかどうかなど、どんなことに気をつければ良いのでしょうか？大切なのは「使い始め」です。ゲームソフト等に**年齢区分マーク（レーティング）**が表示されていることを御存じでしょうか？

○年齢区分マーク（レーティング）

ゲームソフトやアプリには、「○歳以上」という**年齢区分マーク（レーティング）**が表示されています。

ゲームの内容が子どもの年齢に見合ったものかどうか、使い始める前に保護者が判断してあげるとよいでしょう。



□表示されている年齢区分マーク

例えば、「3+」は「3歳以上」という意味になります。

また、CERO「A」は、全年齢対象、CERO「B」は、12歳以上対象、CERO「C」は、15歳以上対象という意味になります。

保護者がしてあげられること 年齢区分マーク(レーティング)の確認

POINT 1

全ゲームに対象年齢基準があります。市販のソフトはパッケージで、アプリはストア内の説明部分で対象年齢を確認し、子どもに合わせたものを選びましょう。



POINT 2

動画視聴の際には、安全で使いやすい子ども専用のアプリがあります。子どものスマホに導入し、活用すると良いでしょう。（例：YouTube Kidsなど）



〈参考〉 内閣府・内閣官房・警察庁・消費者庁・総務省・法務省・文部科学省・厚生労働省・経済産業省

「スマホ時代の子育て」

https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/r01/leaf/pdf/leaf-print.pdf